

2024~2025年度 地区スローガン

持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable！ Learn together Act together

2024~2025年度クラブテーマ

ロータリーを楽しみ、人生をエンジョイ

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30 例会場 勝山市市民交流センター 〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地
TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760 URL http://katsuyamarc.jimdo.co Email:katsuyamarc@gmail.com
■会長 斎藤清一郎 ■幹事 久保光子 編集発行・文責 公共イメージ委員会

第3042回 例会 (7月24日)

●会長スピーチ

会長 斎藤 清一郎



最近コロナが再び感染拡大しているようで、当クラブの会員でも本人や家族が罹ったと聞いております。暑いのでマスクをするのも辛いと思いますので、密を避けて部屋の喚起などするように心がけてください。皆さんも健康には注意を払っているとは思いますが、私には犬と朝夕の散歩をして何とか1万歩歩くようにしていますが、足腰の痛みがあって困っています。

散歩中に織田会員夫妻が自転車で走る姿をよく見ます。最近コースが変わったのか和田会頭の悲壮な表情でウォーキングする様子は見かけなくなりましたが…

今週の土曜日からパリオリンピックが始まりますが、観るより参加するスポーツをして健康第一で頑張りましょう！

●幹事報告

幹事 久保 光子

- 7月理事会の議事録をご確認ください。
- 8/28の公式訪問・懇親会の出欠を8/6までに提出してください。
- 大阪・関西万博開幕祭のご案内 266地区ガバナー

●出席報告

7月23日 欠席3名 86.96%
7月16日 欠席5名 79.17%

上山 弥一

●ニコニコ報告

届出欠席
無届欠席

山内 政司

田村昌博・中道直司
幅田浩司

インドネシアスクールトリップの受け入れについて 勝山市未来創造課

インドネシアの学生30名が令和6年9月9日~11日の2泊3日、スクールトリップで勝山市を訪れます。



1家庭2~3名でホームステイの受け入れをお願いできればと思います。

受け入れていただけるご家庭には後日説明会を開催いたします。イスラム教がほとんどのため、食事面等の留意点があります。

8月7日(水)をホストファミリー募集締め切りとさせていただきますのでよろしくお願いたします。

ゲスト卓話

狩猟とわたし

一般社団法人 福井県猟友会 勝山支部 和田 晃幸 氏



福井県猟友会勝山支部の私たちがどんな思いで狩猟をやっているか、これからどう活動していくといいのか私の考えをお聞きいただきたいと思っています。

以前から野生動物には興味がありました。知り合いで、猟友会の人が出て、イノシシ、シカが取れた時は、皮ハギや、解体のお手伝いをさせてもらっていました。

そして捕った肉を食べながら狩猟談議を聞いているうちに、どんどん狩猟の奥深さにのめり込んでいきました。

動物の命と対峙する時の恐怖、緊迫感、緊張感、高揚感は普段の生活ではまず得られることが出来ません。

現在は、有害駆除隊員の一人ですので、地域の人たちを有害鳥獣被害から守るという別の使命感も出てきております。



本日 プログラム	事前クラブ協議会	8月13日 プログラム	休会	8月20日 プログラム	会計報告	8月28日 プログラム	ガバナー大野勝山 合同公式訪問
-------------	----------	----------------	----	----------------	------	----------------	--------------------

野生鳥獣を取るには狩猟免許が必要です。動物の種類によっては、捕ってはいけない動物もあります。(例ニホンカモシカ、テン雌、キジ雌、ニホンザル等々)

狩猟免許には 4種類の免許があります。

・第1種銃

★散弾銃(散弾鉛の数により目標動物が変わります)
射程距離 ~50m

★ライフル銃(散弾銃歴10年経験必要)
射程距離~300m

・第2種銃

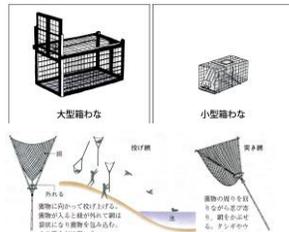
★空気銃(BB弾の玉が鉛) 射程距離 ~30m

・罾

★くくり罾 ★箱わな

・網

投げ網、つき網などいろいろありますが、奥越ではやっている人はいないと思います。



銃を所持するためには、なかなかハードな試練を越えなければなりません。

公安委員会の所持試験合格、第1種狩猟免許取得のあと教習資格認定申請に合格すると、近隣聞き取り調査1回目(鉄砲を扱っても大丈夫?)があり、教習射撃試験(クレー射撃での実射)25発中3発命中で合格、その後、近隣聞き取り調査2回目となります。(銃を持つようになります大丈夫?)

銃砲所持許可取得し、銃取得、ガンロッカー取得、装弾ロッカー取得後、公安委員会の自宅訪問(保管状況が整ったか)があります。銃取得(中古で5万~80万くらい。やめる人からもらえる場合もあります。)さらに近隣聞き取り調査3回目(銃を持ちましたよ。)が行われ、公安委員会の自宅訪問(保管状況の確認)※ここまでで約10か月かかります。費用は約20万円くらいです。

狩猟をできる時期は、日本全国統一で、11月15日~2月15日と決まっております。解禁日から雪が降るまでは、仲間を募って休日は鴨をとりに行きます。狙う獲物は、マガモとカルガモです。雪が降ると、山に入ります。雪に足跡が残る為に、動物の居場所がわかるので、その足跡を追ってイノシシやシカなどの大型動物を狙いに行きます。また猟友会のメンバーで、一つの山を囲み、追い役の勢子が追い立てて、待ち場にいる人が打つ、巻き狩り猟をします。

取った動物は、解体してみんなで食べます。私は、牙や爪を加工してアクセサリにしたりしています。



狩猟期間以外の活動としては罾免許があれば、有害鳥獣駆除で罾をかけて動物を取る事は可能です。

罾にかかった動物は、処分(埋設、ビュークリーン持参)になるのですが、ただ単に処分されるのもかわいそうなので、私はもらうようにしています。会社で好きな者もいるので、もらった動物を解体して肉にし、みんなで分けて持って帰ったり、食べたりしています。

狩猟の楽しみは何ですか?怖くないですか?かわいそうだと思いますかと、よく聞かれます。まさしくその通りです。怖いですし、かわいそうですし、冬山は寒いですし、手足は冷たいですし、動物出てくるまで1時間も2時間も待ちますし、捕った動物は重いです(100キロ)。ましてや、一日で何の成果も出ない時の方が多いです。

しかし、獲物を実際捕ると、本来私たちが持っている狩猟本能が出てきます。興奮というか、アドレナリンがドバーっと放出されるような震えが出ます。私は人生においてそのような感覚が湧き上がってきたことはこれまでありません。狩猟でしか味わえない感覚ですね。そして、とらえた動物は調理しておいしく、みんなで食べるのも楽しみの一つです。

私は狩猟を始めてほんとに良かったと思っています。今まで知らなかった世界を知ることが出来ましたし、命について考えるようになりました。捕った命をおいしく食べるという事で、料理に興味が出てきました。その料理をみんなに振る舞ったり、みんなと楽しむことができます。

また、ジビエ肉を営業ツールの一つとして使っています。仕事から多くの人と新規で会うのですが、どうしても仕事の話だけだとなかなか距離感が縮まりません。そうなった場合は狩猟の話の登場です。みんなが知らない世界の話なので、興味をもって聞いてくれて、話題には事欠きません。会話に困った時には、むりやり狩猟の話に持っていきます。(笑)

今後は地域を守るという使命もあります。最近では、全国的に見て熊の被害が多く発生しています。熊と対峙できるのは、やはり銃を所持する、私たちの役目だと思っています。

熊は走るとウサインボルトよりも早く、マイクタイソンのパンチの3倍の威力と言われております。それに加え鋭い爪もついています。対峙するときは、銃を持っていても、とても怖いです。

でも誰かがその役割を担わなければいけません。地域を守るという意味でも私たちは必要不可欠な存在だと考えています。

これは、最終的な目標なのですが、狩猟ツアーガイドをやってみたいと考えています。現在狩猟というのは、ごく一部の人がしか楽しめない極上の遊びですが素晴らしい魅力が沢山詰まっていますので、みんなにお伝えしたいと思っています。

他の地域では、すでに狩猟ツアーは行っていますが、勝山でのやり方はまだ思案中です。やり方次第では、勝山の魅力をSNSを通じて世界に発信できる可能性もあります。

私の狩猟の技量では、まだまだですので先輩ベテランハンターが山を歩けるうちに、一緒に同行させてもらい、山の知識をたくさん教えてもらい、狩猟の魅力を伝えられる様になって、今後勝山に来る人に伝えたいです。

最後に、これから銃所持者が高齢と共にどんどん減っていきますし、取得はどんどん難しくなっていますが、地域を守る為に、仲間を増やしていかなければならないと思っています。